奈良県立病院機構の事務系のシステム等にかかるRFIについて

今般、奈良県立病院機構では、少子高齢化・生産年齢人口の減少などの社会状況の変化に対応する新たな事務部門のあり方を検討しており、その中で、現在アナログな事務処理が多い業務分野や、システム間の連携が不十分である分野、3つあるセンターで重複した業務を行っている分野に対して、事務の合理化・効率化を検討しています。

特に、3つの医療センターで行っている定例的な事務については、集約・省力化・効率化した上で、組織を合理化することを検討しています。

業務の効率化、組織の合理化にあたっては、現状の事務処理をそのままシステム導入により移行するのではなく、業務の基礎となっている法人の規程や制度、運用そのものを抜本的に見直す等、令和の時代にふさわしい事務のあり方を模索しているところです。

そこで、どういった方策がよいか検討するため、以下の各分野においてRFIを実施し、費用対効果を精査の上で、事務の改革を行っていきたいと考えていますので、広く情報提供を依頼します。

事業者によっては、複数の項目に対して提案できる場合もあると存じますので、必要に応じて担当へご相談ください。

1. 労務管理関係（給与明細、マイナンバー等）
2. 人事評価
3. 文書管理
4. 健康管理
5. ビジネスチャット
6. 勤怠管理（主に医師）
7. 定例的事務のアウトソーシング

提案にあたって、背景や課題などの詳細を確認したい場合は、下記の担当までご連絡ください。必要に応じ、別途打ち合わせ等の機会を設けさせていただきます。なお、事業化するかどうかについては、現段階では未定ですので、調達の実施をお約束するものではありませんのであらかじめご了承ください。

【担当】

地方独立行政法人奈良県立病院機構 法人経営課・経営改革室

〒630-8581 奈良県奈良市七条西町 2-897-5

担当：課長補佐 山口 yamaguchi-hiroki@nara-pho.jp